株式会社Anywire

AnyWireASLINKシステム
Q&A集

1.3版　2014/10/01

デジタルリンクセンサの実現！
「見える化」から「診える化へ」

AnyWireASLINK system

PMA-09076D

注意事項

●このマニュアルに対するご注意

1. 本書はAnyWireASLINKシステムへのお問い合わせについて代表的なものを選び、その回答とともにまとめたものです。
   個別製品の取り扱いについては、必ず個々の「製品説明書」をお読みください。
2. このマニュアルの一部、または全部を無断で転載、複製する事は、お断りします。
3. このマニュアルの内容については、将来予告なしに変更する場合があります。

●安全上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

本製品のご使用に際しては、本マニュアルおよび本マニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。
本マニュアルで示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。シーケンサシステムとしての安全上のご注意に関しては、CPUユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。
この「安全上のご注意」では、安全注意事項のランクを「⚠ 警告」、「⚠ 注意」として区分してあります。

⚠警告	取扱いを誤った場合に，危険な状況が起こりえて，死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠注意	取扱いを誤った場合に，危険な状況が起こりえて，中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、
⚠ 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
本マニュアルは必要なときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

【設計上の注意事項】

⚠ 注意

- AnyWireASLINKシステムのシステムは高い耐ノイズ性を持っていますが、伝送ラインや入出力ケーブルは、高圧線や動力線から離してください。 100mm以上を目安として離してください。誤動作の原因になります。
- 安全のための非常停止回路やインタロック回路などは、AnyWireASLINKシステムのシステム以外の外部回路に組み込んでください。

【取付け上の注意事項】

⚠ 注意

- シーケンサはCPUユニットのユーザーズマニュアルに記載の一般仕様の環境で使用してください。
  一般仕様の範囲以外の環境で使用すると、感電、火災、誤動作、製品の損傷あるいは劣化の原因になります。
- ユニット下部のユニット装着用レバーを押さえながら、ユニット固定用突起をベースユニットの固定穴に確実に挿入し、ユニット固定穴を支点として装着してください。ユニットが正しく装着されていないと、誤動作、故障、落下の原因になります。

振動の多い環境で使用する場合は、ユニットをねじで締め付けてください。 ねじの締付けは、規定トルク範囲内で行ってください。 ねじの締付けがゆるいと、落下、短絡、誤動作の原因になります。

ねじを締め過ぎると、ねじやユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。

- ユニットの着脱は、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと製品の損傷のおそれがあります。
- ユニットの導電部分や電子部品には直接触らないでください。 ユニットの誤動作、故障の原因になります。

【配線上の注意事項】

⚠ 注意

- 端子ねじの締付けは、規定トルク範囲内で行ってください。 端子ねじの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。 端子ねじを締め過ぎると、ねじやユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。
- ユニット内に、切粉や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

【配線上の注意事項】

⚠注意

- ユニットは、配線時にユニット内へ配線くずなどの異物が混入するのを防止するため、ユニット上部に混入防止ラベルを貼り付けています。 配線作業中は、本ラベルをはがさないでください。システム運転時は、放熱のために本ラベルを必ずはがしてください。
- 誤配線は機器に損傷を与えることがあります。また、コネクタや電線がはずれないように、ケーブル長や配置に注意してください。
- 端子台により線を接続する場合、はんだ処理をしないでください。接触不良の原因になります。
- 電源ラインの配線長が長い場合、電圧降下により遠隔のスレーブユニットの電源電圧が不足することがありますので、外部供給電源を接続して規定の電圧を確保してください。
- AnyWireASLINKシステム全体の配線や接続が完了しない状態で、DC24V電源を投入しないでください。
- AnyWireASLINKシステム機器には、DC24V安定化直流電源を使用してください。
- 制御線や通信ケーブルは、主回路や動力線と束線したり、近接したりしないでください。 ノイズにより、誤動作の原因になります。
- ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずダクトに納めるか、またはクランプによる固定処理を行ってください。 ケーブルをダクトに納めなかったり、クランプによる固定処理をしていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因となります。
- ユニットに接続されたケーブルを取りはずすときは、ケーブル部分を手に持って引っ張らないでください。 コネクタ付きのケーブルは、ユニットの接続部分のコネクタを手で持って取りはずしてください。端子台接続のケーブルは、端子台端子ねじを緩めてから取りはずしてください。 ユニットに接続された状態でケーブルを引っ張ると、誤動作またはユニットやケーブルの破損の原因となります。

【立上げ・保守時の注意事項】

⚠ 警告

- 通電中に端子に触れないでください。感電または誤動作の原因になります。
- 清掃、端子台上のねじ、ユニット取付けねじの増し締めは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電の恐れがあります。ねじの締付けがゆるいと、短絡誤動作の原因になります。ねじを締め過ぎると、ねじやユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。

⚠ 注意

- 各ユニットの分解、改造はしないでください。 故障、誤動作、ケガ、火災の原因になります。
- ユニットの着脱は、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、ユニットの故障や誤動作の原因になります。
- ユニットとベースおよび端子台の着脱は、製品ご使用後、50回以内としてください。（JIS B 3502に準拠）なお、50回を超えた場合は、誤動作の原因となる恐れがあります。
- ユニットに触れる前には必ず接地された金属に触れて人体などに帯電している静電気を放電してください。 静電気を放電しないとユニットの故障や誤動作の原因になります。

【廃棄時の注意事項】

⚠ 注意

- 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

● 製品の適用について ●

三菱電機株式会社シーケンサをご使用のときは、必ず、三菱電機株式会社の定めた「製品の適用について」の内容をお守りください。
また、シーケンサについてご不明な点は、必ず三菱電機株式会社窓口にご相談ください。

※「Anywire」「AnyWireASLINK」は、株式会社Anywireの登録商標です。

目次

内容

1　仕様関連 1-1

1.1. AnyWireASLINKは、どのシーケンサに対応しますか？ 1-1

1.2. AnyWireASLINK用マスタユニットが使用できるCPUはなんですか？ 1-1

1.3. CPUによって、AnyWireASLINK機能の対応に違いはありますか？ 1-1

1.4. AnyWireASLINK用マスタユニットは何台まで接続可能ですか？ 1-1

1.5. 三菱電機以外のコントローラメーカへの対応品はありますか？ 1-2

1.6. ASLINKターミナルの品揃えはどのようになっていますか？ 1-2

1.7. ASLINKターミナルでもI/O側の断線検知ができますか？ 1-2

1.8. AnyWireASLINKを使用するために、何か設定する事はありますか？ 1-2

1.9. AnyWireASLINKのアドレスは、アドレスライタ以外で設定できますか？ 1-3

1.10. ASLINKセンサは、感度を変える事ができますか？ 1-3

1.11. ASLINKアンプと汎用センサヘッドの組み合せ時、検出保証はどうなりますか？ 1-3

1.12. AnyWireASLINKは、伝送信号と電源を４芯ケーブルでまとめる事はできますか？ 1-3

1.13. QJ51AW12ALはGX Developerでも設定できますか？ 1-4

1.14. AnyWire DB A20シリーズやAnyWire Bittyシリーズのターミナルを AnyWireASLINK システムで使用する事はできますか？ 1-4

1.15. CC-Link－AnyWireASLINKブリッジユニットNZ2AW1C2ALは、QJ61BT11Nに 対応していますか？ 1-4

1.16. AnyWireASLINK用マスタユニットのマニュアルはどこからダウンロード出来ますか？ 1-4

2　技術関連 2－1

2.1. GX Works2で自動リフレッシュを行うと、AnyWireASLINK用マスタの設定に関わらず 256点占有されているのはなぜですか？ 2－1

2.2. センサON/OFFの取り込みは、どれくらいの遅れ時間がありますか？ 2－1

2.3. ターミネータは、なぜ最遠端に1個接続で良いのですか？ 2－1

2.4. AnyWireASLINKのターミナル関連パラメータはどこに格納されますか？ 2－2

2.5. 透過型ASLINKセンサ（透過型）は、投光側/受光側共に、同じアドレス番号に設定するとありますが、アドレス重複エラーにはならないのですか？ 2－2

2.6. 光電タイプのASLINKセンサ、ASLINKアンプで「干渉がない」のはどうしてですか？ 2－2

2.7. 「ASLINKリンカの断線検知機能をOFFにして使用する」というのはどういう時ですか？ 2－2

2.8. 3線式センサをASLINKリンカに接続した場合、断線検知できますか？ 2－3

2.9. ターミナルのパラメータを一括書き込みするには、どのような方法がありますか？ 2－3

2.10. ASLINKセンサの新機種プロファイルはどのように入手したら良いですか？ 2－3

2.11. GX Works2の自動リフレッシュで指定できるデバイスは、ワードデバイスだけ ですか？ 2－3

2.12. GX Works2からセンサパラメータの書き込みを行うと、時間が掛かるのはなぜ ですか？ 2－3

2.13. GX Works2は、STOPしてからでないとセンサパラメータの書き込みができないのは なぜですか？ 2－3

2.14. マスタユニットにて断線エラー検知中は、GX Works2を使ったIQSS機能が使用出来な いのはなぜですか？ 2－3

2.15. ASLINターミナルの伝送線に適応するLPコネクタはどれを使用すればいいですか？ 2－4

2.16. 一体型ASLINKターミナル（BL296SB-08F-4-20）は、どのように固定するのですか？ 2－4

2.17. 伝送線供給電流とは、具体的に何を指すのでしょうか？ 2－4
2.18. 「総延長」には、各種ターミナルから出ているケーブルの長さも含まれますか？ 2－4
2.19. B283SB-01-1KPは、出力1点とありますが、この出力はどのような時に使うのですか？ 2－5
2.20. ターミネータ (BTO)の芯線のケーブル被覆外径と線径を教えて下さい。 2－5
2.21. ターミネータ (BTO)には、LPコネクタも付いていますか？ 2－5
2.22. ターミネータ (BTO)を接続する際に使用するLPコネクタの型式を教えて下さい。 2－5
2.23. 入出力混合タイプのターミナルのアドレス設定は、入力と出力それぞれに対して行う事が 可能でしょうか？ 2－5
2.24. ANYWIREASLINKの配線にて分岐や追加接続をする際は、LPコネクタを使用しなければ ならないのでしょうか？ 2－5
2.25. BL287PB-02F-CC20に接続可能な負荷の許容電流はいくつでしょうか？ 2－5
2.26. 小型8点ターミナルは、必ず接続ケーブルと接続ターミナルが必要なのでしょうか？ 2－5
2.27. ASLINKセンサ（透過型）のセンシングレベルを下げても、アラームが発生しないのですが、何か原因として考えられることはありますか？ 2－6
2.28. ターミネータは必ず接続するのですか？ 2－6
2.29. ARW-03のVER.1.00はANYWIREASLINKでは使用できないのですか？ 2－6
2.30. NZ2AW1C2ALをCC-LINK VER.1.10で使用する場合、ANYWIREASLINKの伝送点数設定はどのように行うのでしょうか？ 2－6
2.31. 使用するケーブルは、カタログに載っているフラットケーブルではなく、VCTケーブルでもいいですか？ 2－6
2.32. ASLINKセンサから出ているケーブルですが、ロボットケーブルのものはありますか？ 2－6
2.33. 小型8点ターミナル接続ケーブルの線番と線色の関係を教えて下さい。 2－6
2.34. ANYWIREASLINKの仕様にある最大総配線距離200Mは、DP/DNだけの距離ですか？ 各種ターミナルに接続しているIOを接続する為のケーブルも含んだ距離ですか？ 2－7
2.35. ASLINKセンサの機器パラメータ「03アラーム値HI」と「04アラーム値LO」の意味を 教えて下さい。 2－7
2.36. 小型8点ターミナルの接続ターミナルに使うE-CONは3Pですか？4Pですか？ 2－7
2.37. ASLINKセンサ（透過型）で、LINK LEDは点滅状態なのに投光していないように見え ます。出力を与えないといけないのでしょうか？（光が目視で確認出来ない） 2－7
2.38. ANYWIREASLINK機器の取扱説明書は、ANYWIREのホームページからダウンロード 出来ますか？ 2－7
3 システム展開 3－1
3.1. 伝送距離（総延長）200M以上が必要な場合、リピータは用意されていますか？ 3－1
3.2. 光電以外、温度などアナログ値を測るASLINKセンサの予定はありますか？ 3－1
3.3. 各ターミナルへのパラメータ設定はもっと簡単にならないのですか？ 3－1
3.4. 海外規格の取得や販売網の展開予定はありますか？ 3－1
4 販売関連 4－1
4.1. ANYWIREASLINK各種ターミナルの納期は何日ですか？ 4－1
4.2. ASLINKセンサの光電透過タイプは、投光、受光ターミナルのセット販売をしないのですか？ 4－1
5 変更履歴 5－1

1 仕様関連

1.1. AnyWireASLINKは、どのシーケンサに対応しますか？

MELSEC Qシリーズ
MELSEC Lシリーズ
MELSEC Fシリーズ に対応しています。

1.2. AnyWireASLINK用マスタユニットが使用できるCPUはなんですか？

表1をご参照ください。

■表1

シリーズ	対　応
Qシリーズ	QS001CPU（安全コントローラ）、二重化CPU基本ベースを除く全てのCPU
Lシリーズ	全てのCPU ただしバックアップ・リストア機能を使用する場合、2012年10月以前の製品については ファームウエアのバージョンアップが必要
Fシリーズ	FX3U　FX3UC　FX3G　FX3GC

1.3. CPUによって、AnyWireASLINK機能の対応に違いはありますか？

あります。
表2をご参照ください。
詳細に付きましては、別途三菱電機様より公開予定となっております。

■表2

シーケンサ	機　能			
	センサモニタ	センサパラメータ	簡単立ち上げ	センサパラメータ バックアップ・リストア
Qシリーズ	○	○	○	対応予定
Lシリーズ	○	○	○	○
Fシリーズ※1	○	○	○	×

※1　FX3GC（Ver.1.40以降）　FX3U（Ver.2.20以降）　FX3UC（Ver.2.20以降）　〔凡例〕 ○：適応、×未対応

1.4. AnyWireASLINK用マスタユニットは何台まで接続可能ですか？

CPUにより接続台数が違います。
ASLINKマスタは、「インテリジェント機能ユニット」の位置づけになりますので、Q、Lシリーズの資料にてご確認願います。

例） Q03UDCPU：最大64枚（増設ベースを含む）、L02CPU：30ユニット（増設ブロックを含む）
　　FX3シリーズ：1ユニット

1.5. 三菱電機以外のコントローラメーカへの対応品はありますか？

あります。
他社コントローラへの接続は、オープンネットワークを経由した形になります
AnyWireASLINKでは、AnyWireASLINK－Ethernetゲートウエイを用いてEthernetを介しての接続が可能です。
対応プロトコルは表3をご参照ください。

■表3

マスタ	対応プロトコル		
	MCプロトコル	EtherNet/IP	Modbus-TCP
AnyWireASLINK－Ethernetゲートウエイ	○	○	○

注1）対応コマンドについてはお問い合わせください。
注2）接続構成、パラメータ等「診える化」に関する情報に制限があります。
また、この情報を画面に表示していただくプログラムは、お客様でご用意願います。

1.6. ASLINKターミナルの品揃えはどのようになっていますか？

・小型8点ターミナル（入力8点、出力8点、入出力各4点）
・接続ターミナル（e-CON、JST、Molexコネクタ搭載ユニット）
・接続ケーブル
・小型8点ターミナル用ホルダ
・一体型小型8点ターミナル（入力8点、出力8点、入出力各4点）
・接続ターミナル用ホルダ
・小型端子台ターミナル

1.7. ASLINKターミナルでもI/O側の断線検知ができますか？

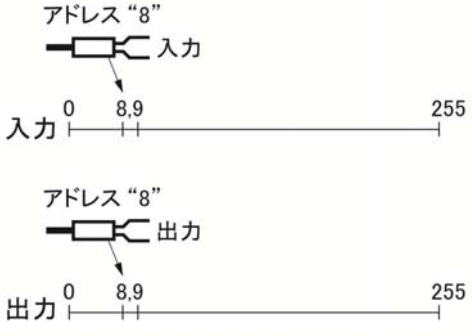
現在は対応していません。
ASLINKターミナルは、コンパクト化を最優先としているため対応できておりません。
今後、お客様のご要望に応じ検討していきます。

1.8. AnyWireASLINKを使用するために、何か設定する事はありますか？

あります。
アドレスとパラメータ設定です。
専用の機器（アドレスライタARW-03）で設定します。

0番～255番までの入出力アドレスに対し、そのターミナルの
先頭番号を何番目に対応させるかを設定するのが「アドレス」
設定です。（マスタ側で伝送点数を最大に設定した場合）

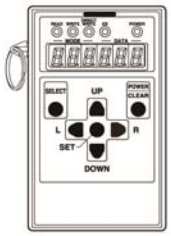
ターミナルの機能や感度などを設定するのが「パラメータ」
設定です。



アドレスの考え方
（最大点数の例）

1.9. AnyWireASLINKのアドレスは、アドレスライタ以外で設定できますか？

現在はアドレスライタのみの対応となります。
AnyWireASLINKでは小型化を実現するためフラッシュROMにアドレスを記憶させる方式をとっています。
アドレスライタとターミナル間は赤外線通信でを設定行い、ケーブルレスになっています。



アドレスライタ

1.10. ASLINKセンサは、感度を変える事ができますか？

できます。
コントローラ側からパラメータを書き込むか、アドレスライタを用いてASLINKセンサに直接設定します。
表4をご参照ください。

■表4

分類	種別		設定内容	設定方法
ASLINKアンプ	ファイバーヘッド用		受光側のしきい値を設定	・コントローラ側より伝送線を介し設定 ・アドレスライタで直接設定
	光電ヘッド用			
	近接ヘッド用		しきい値を設定	
ASLINKセンサ	光電タイプ	透過型	受光側のしきい値を設定	
		回帰反射型		
		拡散反射型		
	シリンダタイプ		しきい値を設定	
	近接タイプ			

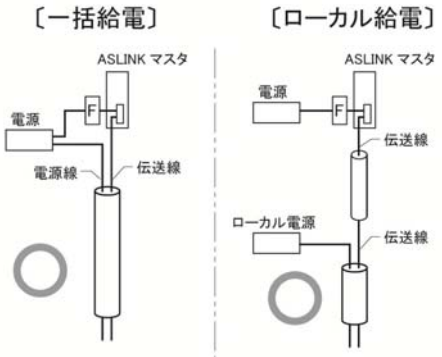
フォトインタラプタは固定設定になっています。

1.11. ASLINKアンプと汎用センサヘッドの組み合せ時、検出保証はどうなりますか？

Anywireでの保証となります。
弊社（Anywire）にて、該当となるセンサヘッドとの接続評価を行った上で、使用可能範囲の保証をさせていただきます。

1.12. AnyWireASLINKは、伝送信号と電源を４芯ケーブルでまとめる事はできますか？

できます。
AnyWireASLINK用マスタに給電する電源、またはローカル電源と伝送信号を4芯ケーブルで敷設できます。
なおこの使用方法の場合、AnyWireASLINK用マスタに供給する電源に指定フィルタを入れる必要があります。
詳細は、ASLINKリンカ等の製品説明書をご覧ください。



1.13. AnyWireASLINK用マスタユニット（QJ51AW12AL）はGX Developerでも設定できますか？

できます。
ただし、三菱電機iQSSでサポートする便利機能は一切ありません。
GXWorks2での設定を推奨致します。

1.14. AnyWire DB A20シリーズやAnyWire Bittyシリーズのターミナルを AnyWireASLINKシステムで使用する事はできますか？

いいえ、個々のシリーズが独立している為、混在しての使用は出来ません。

1.15. CC-Link－AnyWireASLINKブリッジユニット（NZ2AW1C2AL）は、QJ61BT11Nに対応していますか？

はい、対応しています。
ただし、CC-Link Ver.1.10では、入出力のやり取りのみになります。センサ診える化の機能には対応しません。
CC-Link Ver.2.00でしたらQJ51AW12AL使用時と同等の機能が果たせます。 ※1
※1：iQSSの便利機能に関しては、将来（2015年1月）対応予定です。

1.16. AnyWireASLINK用マスタユニットのマニュアルはどこからダウンロード出来ますか？

三菱電機FAサイトからダウンロードいただけます。

2 技術関連

2.1. GX Works2で自動リフレッシュを行うと、AnyWireASLINK用マスタの設定に関わらず256点占有されているのはなぜですか？

例）QJ51AW12ALの「スイッチ1」を“0”（伝送点数　入力32点、出力32点）に設定してGX Works2でX100を指定して自動リフレッシュを行うと、X100～X1FFまで転送される。

自動リフレッシュの機能によるものです。
自動リフレッシュで指定したデバイスへの移行を行った場合、使用するモード（スイッチ1設定値）に関わらず最大伝送点数の入出力各256点分がリフレッシュされます。
ラダープログラムにより、使用する点数分だけを指定デバイスに転送する方法もあります。

2.2. センサON/OFFの取り込みは、どれくらいの遅れ時間がありますか？

AnyWireASLINK伝送サイクルタイムの2倍です。
センサのON/OFF変化が取り込まれる時間は、伝送速度と伝送点数によって決定される伝送サイクルタイムに依存します。
AnyWireASLINKの場合、伝送サイクル時間の最大は10.6msです。（伝送クロック27kHz、入出力各256点）
更に、データの2重照合を行っているので、ASLINKマスタ側でON/OFF変化が発生するのは、伝送サイクルタイムの2倍になります。

2.3. ターミネータは、なぜ最遠端に1個接続で良いのですか？

伝送波形を整形するモジュールだからです。
AnyWireのターミネータは便宜上この名前になっていますが、一般的に反射を抑える「終端抵抗」とは異なり、外乱による伝送波形の乱れを補正する回路が入ったモジュールです。
このため、基本的には伝送ラインに1つ接続されていれば有効で、マスタからの最遠端はノイズ等の影響を受け易くなるため、ここに接続すると効果が見込まれるものです。
これは、分岐などがある構成の場合でも同様です。マスタから最遠端に1つ接続していただきます。

2.4. AnyWireASLINKのターミナル関連パラメータはどこに格納されますか？

AnyWireASLINK用マスタのバッファメモリに格納されます。
更新タイミングは内容により異なります。
表5をご参照ください。

■表5

パラメータ情報	更新タイミング
ON/OFF	自動（定期）
DP-DN断線	
DP-DN短絡	
ターミナルアラーム	
センシングレベル	
その他	ユーザ操作時

2.5. ASLINKセンサ（透過型）は、投光側/受光側共に、同じアドレス番号に設定するとありますが、アドレス重複エラーにはならないのですか？

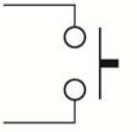
ASLINKセンサ（透過型）は、投光と受光の同期を取るために、同じアドレスで使用する必要があります。
AnyWIれASLINK用マスタユニット側では、投光側を出力ターミナル、受光側を入力ターミナルと区別して認識しますので、アドレス重複エラーにはなりません。

2.6. 光電タイプのASLINKセンサ、ASLINKアンプで「干渉がない」のはどうしてですか？

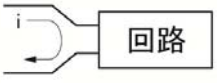
複数のセンサが同時に動作しているのではなく、時分割による制御方式を採用しているため、隣のセンサと干渉しません。

2.7. 「ASLINKリンカの断線検知機能をOFFにして使用する」というのはどういう時ですか？

接点のセンサ、スイッチを接続する場合です。
2線式センサ（半導体スイッチ）は入力ターミナルの入力回路電流を利用し、常時自己の駆動電源を消費しています。（漏れ電流）
ASLINKリンカは、この漏れ電流を利用し断線を監視しています。
しかし、接点のOFFは回路が「切れている」状態のため漏れ電流が流れません。
ASLINKリンカの断線検知機能はこれを断線とみなしてしまうので、検知機能を切って使用します。



接点



2線式センサ

2.8. 3線式センサをASLINKリンカに接続した場合、断線検知できますか？

現状は出来ません。開発検討中です。

2.9. AnyWireASLINKのターミナルパラメータを一括書き込みするには、どのような方法がありますか？

個々のターミナルに対しての、複数パラメータの一括書込みの場合
①シーケンスプログラムによる方法
②iQSS便利機能、「バックアップ/リストア」を使って、GOT側から行う方法（LCPU限定）
③iQSS便利機能、GXWorks2による「パラメータ読み書き」を使う方法　があります。
システム内の複数ターミナルに対しての、パラメーター括書込みの場合
①シーケンスプログラムによる方法
②iQSS便利機能、「バックアップ/リストア」を使って、GOT側から行う方法（LCPU限定）　があります。

2.10. ASLINKセンサの新機種プロファイルはどのように入手したら良いですか？

AnyWireASLINK Webサイトの製品情報からダウンロードしていただけるようになります。

2.11. GX Works2の自動リフレッシュで指定できるデバイスは、ワードデバイスだけですか？

X,Y,Mなどのビットデバイスも指定できます。

2.12. GX Works2からセンサパラメータの書き込みを行うと、時間が掛かるのはなぜですか？

GX Works2の制限によるものです。

2.13. GX Works2は、STOPしてからでないとセンサパラメータの書き込みができないのはなぜですか？

GX Works2システム構成上の制限です。
エンジニアリングツールは安全操作上の仕様から、RUN中の「パラメータ読み書き」の操作を許可していません。

2.14. AnyWireASLINK用マスタユニットが断線エラーを検知している間は、GX Works2を使ったiQSS機能が使用出来ないのはなぜですか？

GX Works2を使ったiQSSの機能は、安全操作上の仕様から、マスタユニット異常が無い時のみ機能するとされています。
異常発生中の、GX Works2を使ったiQSS機能の使用許可について、三菱電機様に打診中です。

2.15. ASLINターミナルの伝送線に適応するLPコネクタはどれを使用すればいいですか？

表6をご参照ください。

■表6

製品	型式	伝送側接続	伝送線 AWG	伝送線芯線被覆外径	伝送側 LP コネクタ	I/O 側接続	I/O 線 AWG	I/O 線芯線被覆外径	I/O 側 EP コネクタ
ASLINKER（ケーブル）	B281SB-02U-CC20	2 線	24	φ1.5	LP2-PWH-10P	2 線と 3 線	26	φ1.0	EP4-RE-8P（適合被覆外径Φ0.8～1.0） EP4-YE-8P（適合被覆外径Φ1.0～1.2）
	B281SB-02US-CC20								
	B281XB-02U-CC20								
	B281XB-02US-CC20								
	B281PB-02U-CC20								
	B281PB-02US-CC20								
	BL287SB-02F-CC20								
	BL287SB-02FS-CC20	4 線	23	φ1.4	LP4-WW-10P	2 線と 3 線	26	φ1.0	
	BL287XB-02F-CC20								
	BL287XB-02FS-CC20								
	BL287PB-02F-CC20								
	BL287PB-02FS-CC20								
ASLINKER（M12）	B280SB-02U-C1220	2 線	24	φ1.5	LP2-PWH-10P				
	B280SB-02US-C1220								
	B280XB-02U-C1220								
	B280XB-02US-C1220								
	B280PB-02U-C1220								
	B280PB-02US-C1220								
ASLINK TERMINAL（小型 8 点ターミナル）	BL289SB-08F-20	4 線	23	φ1.4	LP4-WW-10P				
	BL289SB-08FS-20								
	BL289XB-08F-20								
	BL289XB-08FS-20								
	BL289PB-08F-20								
	BL289PB-08FS-20								
ASLINKAMP（ファイバ）	B289SB-01AF-CAM20	2 線	24	φ1.5	LP2-PWH-10P				
	B289SB-01AF-CAS								
ASLINKAMP（光電）	B289SB-01AP-CAM20	2 線	24	φ1.5	LP2-PWH-10P				
	B289SB-01AP-CAS								
ASLINKAMP（近接）	B289SB-01AK-CAM20	2 線	24	φ1.5	LP2-PWH-10P				
	B289SB-01AK-CAS								
ASLINK SENSOR（透過）	B283SB-01-1KP	2 線	24	φ1.5	LP2-PWH-10P				
	B283SB-01-1KC								

2.16. 一体型小型8点ターミナル（BL296□B-08F-4-20）は、どのように固定するのですか？

結束バンドで固定する方法と、DINレールアダプタADP-T96を使ってDINレールに固定する方法があります。

2.17. 伝送線供給電流とは、具体的に何を指すのでしょうか？

2線式のターミナルの場合は、ターミナルの消費電流（＋外部負荷の消費電流）

4線式のターミナルの場合は、ターミナルの消費電流です。

2.18. 「総延長」には、各種ターミナルから出ているケーブルの長さも含まれますか？

はい、含みます。ただしターミナル側のケーブル長が500mm以内の場合は含めなくても可となります。

2.19. ASLINKセンサ（B283SB-01-1KP）は、出力1点とありますが、この出力はどのような時に使うのですか？

アドレス自動認識において出力機器として登録されるため、このように表現しています。
実際に出力ビットでB283SB-01-1KPを制御することはなく、仮に出力したとしても何も起こりません。

2.20. ターミネータ（BTO)の芯線のケーブル被覆外径と線径を教えて下さい。

芯線の被覆仕上がり外径はΦ2です。
線径は0.75㎟です。（AWG18）

2.21. ターミネータ（BTO)には、LPコネクタも付いていますか？

いいえ、付いていません。

2.22. ターミネータ（BTO)を接続する際に使用するLPコネクタの型式を教えて下さい。

LP2-BK-10PかLP4-YE-10Pをご使用ください。
幹線が2芯の場合は、LP2-BK-10P、幹線が4芯の場合はLP4-YE-10Pとなります。

2.23. 入出力混合タイプのターミナルのアドレス設定は、入力と出力それぞれに対して行う事が可能でしょうか？

いいえ、入出力混合タイプのターミナルも設定できるアドレスは1つだけです。
入力・出力共に、同じアドレス番号が設定されます。

2.24. AnyWireASLINKの配線にて分岐や追加接続をする際は、LPコネクタを使用しなければならないのでしょうか？

いいえ、必ずLPコネクタを使用しなければいけないという訳ではありません。
分岐方法に制限はありませんので、端子台などで行っていただく事も可能です。

2.25. ASLINKリンカ（BL287PB-02F-CC20）に接続可能な負荷の許容電流はいくつでしょうか？

1点当たり100mAです。

2.26. 小型8点ターミナル（BL289□SB-08F-20）は、必ず接続ケーブルと接続ターミナルが必要なのでしょうか？

接続ターミナルは使用せずに、接続ケーブルの片側を切り、バラ線にして配線することも可能です。

2.27. ASLINKセンサ（透過型）のセンシングレベルを下げても、アラームが発生しないのですが、何か原因として考えられることはありますか？

動作モード（機器パラメータ07）が簡易モードになっている可能性があります。
簡易モードでは、センシングレベル低下検知をしませんので、ノーマルモードに変更してください。

2.28. ターミネータ (BTO)は必ず接続するのですか？

はい、必ず接続していただきます。

2.29. アドレスライタ（ARW-03）のVer.1.00はAnyWireASLINKでは使用できないのですか？

はい、できません。
AnyWireASLINKでは、ARW-03 Ver.2.10以降のものをご使用ください。
■**参考**（Ver.と対応シリーズ・システム）

	Ver.2.10より前	Ver.2.10
A20シリーズ	○	○
Bittyシリーズ	○	○
AnyWireASLINKシステム	×	○

凡例）○：対応、×対応せず

2.30. CC-Link-AnyWireブリッジ（NZ2AW1C2AL）をCC-Link Ver.1.10で使用する場合、AnyWireASLINKの伝送点数設定はどのように行うのでしょうか？

本体のディップスイッチによる設定と、ネットワークパラメータ設定での占有局数設定によって行います。

2.31. 使用するケーブルは、カタログに載っているフラットケーブルではなく、VCTケーブルでもいいですか？

はい、0.75sq又は1.25sqの撚り線で非シールドケーブルであれば、自由にご使用いただけます。

2.32. ASLINKセンサから出ているケーブルですが、ロボットケーブルのものはありますか？

現在のところ、ありません。

2.33. 小型8点ターミナル接続ケーブルの線番と線色の関係を教えて下さい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
灰	灰黒	白	白黒	黒	茶	赤	橙	黄	緑	青	紫

2.34. AnyWireASLINKの仕様にある最大総配線距離200mは、DP/DNだけの距離ですか？各種ターミナルに接続しているIOを接続する為のケーブルも含んだ距離ですか？

DP/DNの距離を指します。IO側のケーブル長は含みません。

2.35. ASLINKセンサの機器パラメータ「03アラーム値Hi」と「04アラーム値Lo」の意味を教えて下さい。

「03アラーム値Hi」と「04アラーム値Lo」に、もう一つ「05アラーム値監視時間」を加えた3つのパラメータによって、センシングレベル低下検知を行います。
センシングレベル低下検知は、センシングレベルの現在値が、「03アラーム値Hi」と「04アラーム値Lo」で定めた値の間に、「05アラーム値監視時間」で決めた時間（単位は100ms）以上滞在した時、センシングレベル低下としてマスタに知らせる機能です。

例えばデフォルト値の場合、
03アラーム値Hi：80
04アラーム値Lo：20
05アラーム値監視時間：50（100ms） ですから、
センシングレベルの現在値が、21～79という状態が5秒以上続くとセンシングレベル低下としてマスタに知らせます。

2.36. 小型8点ターミナルの接続ターミナルに使うe-conは3Pですか？4Pですか？

4Pです。

2.37. ASLINKセンサ（透過型）で、LINK LEDは点滅状態なのに投光していないように見えます。出力を与えないといけないのでしょうか？（光が目視で確認出来ない）

投光するために出力する必要はありません。
透過型ASLINKセンサの光は赤外光ですので、目視で確認いただけるものではありません。

2.38. AnyWireASLINK機器の取扱説明書は、Anywireのホームページからダウンロード出来ますか？

はい、ダウンロードしていただけます。
Anywireのホームページにある黄色いバナーをクリックし、「AnyWireASLINK特設サイト」を開いていただくと、製品ラインナップのタブ下の目的の機器にある「プロダクトガイド」欄でダウンロードしていただけます。

3 システム展開

3.1. 伝送距離（総延長）200m以上が必要な場合、リピータは用意されていますか？

伝送距離（総配線距離）については、200m限界となります。リピータ等の用意はありません。
なお、AnyWireASLINKシステムをCC-Linkのリモートデバイス局として扱う事のできる、「CC-Link-AnyWireASLINKブリッジ」があります。
長さが必要な幹線をCC-Linkで敷設し、その下で「診える化」が必要となる部分にAnyWireASLINKを使用する事により、階層を最適化した効果的な構成が実現できます。

3.2. 光電以外、温度などアナログ値を測るASLINKセンサの予定はありますか？

まだ未定ですが、お客様のご要求に応じ検討いたします。

3.3. AnyWireASLINK各ターミナルへのパラメータ設定はもっと簡単にならないのですか？

現在は、伝送信号（DP/DN）を供給した状態での設定になります。
なお設定対象ターミナルと専用ツールだけで設定が可能となる等、利便性の向上を目指した検討を行って参ります。

3.4. 海外規格の取得や販売網の展開予定はありますか？

現在は対応できておりませんが、今後順次対応する予定です。
詳細は、お問い合わせください。

4 販売関連

4.1. 各種ASLINKターミナルの納期は何日ですか？

基本的に在庫対応します。
ただし数量により、2週間～1ヶ月の納期を頂戴する場合もあります。

4.2. ASLINKセンサの光電透過タイプは、投光、受光ターミナルのセット販売をしないのですか？

現在、故障時に個別入手できるよう単独型式を設定していますが、セット型販売の型式も設定しました。

光電投受光タイプセット型式：B283SB-PC-SET

5 変更履歴

バージョン	日　付	変更内容
1.0版	2013/03/04	初版
1.1版	2013/05/02	LPコネクタ適応表追加、連絡先変更
1.2版	2013/06/03	2.8項　3線式センサについて追記、4.2項　セット型式追記
1.3版	2014/10/01	質問項目追加

株式会社　Anywire

URL　http://www.anywire.jp

■ **本　　社**
〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1
TEL 075-956-1611(代)　FAX 075-956-1613

■ **西日本営業所**
〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1
TEL 075-956-4911　　FAX 075-956-1613

■ **東日本営業所**
〒101-0035　東京都千代田区神田紺屋町47番地
新広栄ビル6F
TEL 03-5209-5711　　FAX 03-5209-5713

■ **中部営業所**
〒461-0048　愛知県名古屋市東区矢田南5-1-14
TEL 052-723-4611　　FAX 052-723-4683

■ **九州営業所**
〒810-0001　福岡県福岡市中央区天神1-15-2
第6明星ビル7F
TEL 092-724-3711　　FAX 092-724-3713

■ **サポートダイヤル**　9:00～18:00（土日祝除く）
TEL 075-952-8077